



2026年(令和8年)10月8日

【11月10日(火)16:00～無料セミナー開催】 ヘルステックで変わる生活を紐解く「ヘルステック・クロストーク」 ～塩野義製薬メンタルサポートアプリ「Mamaemi」、従業員の産 前産後を支える新しい選択肢～

株式会社大広(本社:東京都港区、代表取締役社長:泉恭雄、以下「大広」)の大広フェムテック・フェムケアラボは、ヘルステックで変わる生活を紐解く「ヘルステック・クロストーク」～塩野義製薬メンタルサポートアプリ「Mamaemi」、従業員の産前産後を支える新しい選択肢～セミナーを2026年11月10日(火)に開催することをお知らせします。

▼お申し込みはこちら▼

【<https://cocamp.daiko.co.jp/webinar/20261110-healthtech-crosstalk-2st>】



ヘルステックが当たり前になる「第一歩」へ。大広フェムテック・フェムケアラボのリサーチでも「不調時に病院を頼る人」はいつも10%前後。日本では多くの方が、健康と不調、未病と医療の間の判断にガマンしながら過ごしています。「自分で気付いて対処する、早めに誰かを頼る」ヘルステックやデジタルヘルスが人々の日常に溶け込むことは、大切なきっかけとなります。一人ひとりが健やかに本来の自分らしく生きる未来につながるヘルステック市場をより豊かにするための取組として、「ヘルステック・クロストーク」を始動しました。単なる事例紹介だけではなく、「テック×エビデンスが支える顧客理解」や「ニッチでも無視できない市場の作り方」「新しい手段が市場に浸透する歩み」を紐解いて支え、デジタルヘルスを社会実装する具体的なヒントと、未来の生活を描く場です。

今回は塩野義製薬「Mamaemi」が切り拓く「産前産後のメンタルヘルス」への取組。

製薬会社発で専門家と共に構築した強み、穏やかなAIフレンドとのコミュニケーションの裏にある工夫、他アプリと異なる対象者のあり方に閉じない「対人関係カウンセリング」を活かすことで産後の家庭にどのように寄与するか？などを深掘りします。

産休・育休で職場との接点が途絶える時だからこそ、メンタルケアに繋がる仕組みを渡し、安心して復帰までの日々を過ごしてもらおう福利厚生のある在り方についてもお話を伺います。

<上記に関するお問い合わせ> 株式会社 大広 広報局 広報部

〒105-8658 東京都港区芝 2-14-5 TEL:03-4346-8111 MAIL: info@daiko.co.jp



【シンポジウム概要】

■タイトル:ヘルステックで変わる生活を紐解く「ヘルステック・クロストーク」

～塩野義製薬メンタルサポートアプリ「Mamaemi」、従業員の産前産後を支える新しい選択肢～

■開催場所: (株)大広 東京本社 6F ラウンジ+オンライン

(開催当日までにウェビナーURL がメールで送られます)

東京都港区芝 2-14-5 [地図](#)

■開催日時: 2026 年 11 月 10 日(火)16:00～18:00

■開催形式:現地参加／オンライン視聴のハイブリッド開催

■参加方法: 事前登録制

■参加費: 無料

■応募締め切り: 2026 年 11 月 8 日(日)23 時 59 分

- ・応募者多数の場合は、抽選とさせていただきます。
- ・競合他社様からのお申し込みは、お断りさせて頂く場合がございます。
- ・プログラム内容は、一部変更になる場合がございます。
- ・一部オウンドメディア等の撮影が入る可能性があります。

▼お申し込みはこちら▼

【<https://cocamp.daiko.co.jp/webinar/20261110-healthtech-crosstalk-2st>】

【プログラム】

■オープニング

■第 1 部:トークセッション

塩野義製薬メンタルサポートアプリ「Mamaemi」の開発担当者をお迎えし、製薬会社の厳しい視点から生まれたヘルステックの開発秘話を伺います。「産前産後のメンタルヘルス」という具体的なお悩みに対応するヘルステックが「当事者だけのものではない理由」や、対人関係カウンセリングだからこそ期待できるサポートだけではなく、初子の出産平均年齢が 31 歳前後の今、福利厚生として産前産後の元気な復帰を支援する重要性などもお話します。

■パネルディスカッション

生活者の声に耳を傾けた時、産前産後のメンタルヘルスをサポートすることが「男女ともに」「当事者と周囲に」どのような影響があるか、データも交えてお話します。

■その他お知らせ:「産後リカバリー白書」の概要ご紹介

■第 2 部:ネットワークキング

登壇者および参加者同士の交流の場を設けます。ヘルステック・デジタルヘルスやウェルビーイングに取り組む方々は、目指す未来を共有する「大切な仲間」です。企業の垣根を超えて知見を共有し、新たな市場を共に創るための共創のエコシステム構築を後押しします。

【ご参加いただきたい方】

- ・企業の人事サービス導入担当者、健康経営担当者の方
- ・ヘルスケアやウェルビーイング事業を展開・検討している企業・担当者
- ・ヘルステック・フェムテック関連の事業を展開・検討している企業・担当者
- ・企業間共創を行い、ヘルスケアやウェルビーイング事業を広げたい企業・担当者

<上記に関するお問い合わせ> 株式会社 大広 広報局 広報部

〒105-8658 東京都港区芝 2-14-5 TEL:03-4346-8111 MAIL : info@daiko.co.jp



【登壇者】



茶谷 奈津美

塩野義製薬株式会社 DX 推進本部

がん免疫の薬理研究員として入社後、現在は DX 新規事業推進室にてデジタルヘルス事業を担当。妊娠・育児期の女性や家族の不安に寄り添うメンタルサポートアプリの新規事業立ち上げをリードし、産学連携によるサービス開発やエビデンス創出、社会実装に取り組んでいる。



田場川 裕哉

塩野義製薬株式会社 DX 推進本部

入社後は医薬品営業(MR)として経験を積んだ後、新規事業に携わり、子どもの教育・成長支援サービスの立ち上げを経験。現在は、妊娠・出産・育児期のこころの健康を支援する事業に取り組んでいる。サービス開発に加え、事業モデルの検証やさまざまなパートナーとの協業を通じて、デジタルを活用した新たなヘルスケアサービスの社会実装を推進している。



伊藤 友博

デジノベーション株式会社 代表取締役社長 CEO , Founder

明治大学経営学部客員教授

1999 年早稲田大学大学院修了後、三菱総合研究所に入社しビッグデータ活用や AI 新規事業を牽引。2017 年 Insight Tech 代表取締役に就任し「不満買取センター」等を率い 2 年で黒字化を達成。2026 年デジノベーションを創業。産学官や大企業・スタートアップでの豊富な経験を活かし、「意志と知性がデジタルと融合し、価値が無限に生まれる未来」に向け、挑戦者の伴走や次世代人材の育成に挑む。



上垣内 淳

株式会社大広 GrowthX ユニット チーフプロジェクトマネージャー

2006 年大広に新卒で入社。入社から 10 年はプロモーションプランナー・コミュニケーションデザイナーとして、企業のイベント企画・実施や統合企画を担当。その後 5 年間営業職にて、企業のブランディングや新規事業開発に従事し、2021 年より、D2C ビジネス推進局に所属し、引き続き得意先企業の新規事業開発やスタートアップ企業のマーケティング支援を行う。2023 年より、ビジネスグロースチームを率いる。社外では、「GAMBA OSAKA 新規事業開発」「NewsPicks NewSchool 運営」等にも関わる。週末はサッカーチームコーチ。2025 年より社内新規事業「DAIKO Social Sports」立ち上げ、代表を務める。



平野 陽子

株式会社大広 大広フェムテック・フェムケアラボ PJ／未来共創局インキュベーションセンター

「大広フェムテック・フェムケアラボ」チーフプロジェクトマネージャー
PMI「Project Management Professional」保有

IT 企業、事業会社での Web マスター、商品企画開発、新規事業開発やプロジェクトマネジメント等を経て 2019 年より大広。「大広フェムテック・フェムケアラボ」では、女性のウェルネスやヘルスケアに取り組む企業の事業開発・コミュニケーション支援、ワークショップでの社内浸透支援、リサーチ等に携わっている。



佐飛 実弥

株式会社大広

2022 年に(株)大広に新卒入社。

ダイレクト企業・ブランドを中心に営業職兼マーケティングプランナーとしてコミュニケーション～事業戦略の構築などを担う。その後ストプラに専任し、幅広い業界・業種のコミュニケーションプランニングを経験。2024 年に「大広フェムテック・フェムケアラボ」にジョイン。